

予防的な激変緩和措置 補助額の計算例

1. 補助額計算式

A. 翌週予想価格の算出

①当週の価格調査結果 + ②前週補助額 + ③原油価格の変動値 - 10円 = 翌週予想価格(a)

B. 支給補助額の算出

i) 翌週予想価格(a)が175円を上回る場合、

(a) - 175円 + 定額10円 = 支給補助額

※ 算出した補助額に対し、灯油・重油は×0.5(0.1円未満切捨て)

ii) 翌週予想価格(a)が175円以下の場合

ガソリン・軽油: 定額10円を支給

灯油・重油: 定額5円を支給

2. 計算例(6月26日～7月2日支給分、7/3～7/10支給分を想定値で計算)

〇6月26日(木)～7月2日(水)想定支給額

前提: ①当週の価格調査結果: 173.0円 ②前週補助額: 10.0円 ③原油価格の変動値: +5.0円 ④仕切改定: +5.0円

A. 翌週予想価格: 173.0円 + 10.0円 + 5.0円 - 10.0円 = **178.0円(a)** (→ 翌週予想価格が175円超過のため差額を支給)

B. 支給補助額 : (a)178.0円 - 175.0円 + 10.0円 = **13.0円** (灯油・重油は13.0円×0.5=6.5円)

C. 仕切価格 : 基準価格144.3円 + 改定幅5.0円 - 補助額13.0円 = 136.3円 (前週比+2.0円)

翌週

原油価格が大幅下落した場合・・・

〇7月3日(木)～7月10日(水)想定支給額

前提: ①当週の価格調査結果: 175.0円 ②前週補助額: 13.0円 ③原油価格の変動値: -5.0円 ④仕切改定: -5.0円

A. 翌週予想価格: 175.0円 + 13.0円 - 5.0円 - 10.0円 = **173.0円(a)** (→ 翌週予想価格が175円以下のため定額支給)

B. 支給補助額 : **定額10.0円** (灯油・重油は5.0円)

C. 仕切価格 : 基準価格149.3円 - 改定幅5.0円 - 補助額10.0円 = 134.3円 (前週比-2.0円)